

■フィルムカメラ。 2008年06月28日02:52

部屋を掃除してて、昔の古いネガフィルムと、スライドが大量に出てきました☆

最近ではデジカメが大流行で、フィルムなんて買えなくなって来ましたよね～。

ポラロイドも撤退するらしいね！

守男的には、デジカメで写すと、立体感の無い物になっちゃう感じがします。

ピントは合うけど、のっぺりとしてる。

何でだろう。

デジカメは、ドットの幅が決まっています、4ドットで一色を作るけど、フィルムカメラは、ドットの幅は決まっておらず、奥行きを重ねた三原色の感光剤で色を作ります。

フィルムは、パソコンで観たいときは、スキャナを使いますが、複合機のスキャナはピントが甘くて、再現が甘い。

デジカメは、良く600万画素でフィルムカメラを越えるって言われますが、デジカメは、小さくなるほど、ノイズの乗りやすい小さい撮像素子を使うので、レンズの性能が、撮像素子にも影響します。

ダイナミックレンジもさがりますね。

その点、フィルムは、カメラによってフィルムのダイナミックレンジは変わらず、レンズの差は、歪率や、収差の差になります。

コンパクトフィルムカメラでも、一眼でも粒状感が変わらないのも、フィルムのサイズをあわせてるからです。

ライカなんかは、サイズの点では一眼より、コンパクトに近いですね。

だから、ちっちゃい普段使いのデジカメを下手に買うより、コンパクトフィルムカメラを買う方が、画質の点だけでは有利な事も。。

スキャナがあるし、スキャナを買い換えても、フィルムの画質は下がらないから、フィルムで取るだけとって、現像だけすれば、一枚撮るのに30円くらいで済みますね。

とは言え、1000万画素コンパクトデジカメが出てくると、解像感でも負けてきますね。

二年くらい前は、コンパクトフィルムカメラも有利な点があったけど、今では、新しいデジカメ買うお金が無いだけで、フィルムカメラを使ってる感じです。

圧縮しないで保存すると、ホントに綺麗です！

でも、データの複製は絶対に出来ませんが、フィルムの複製は、完全には無理です。

デュープと言って、フィルムからフィルムを複製することは出来ませんが、フィルムからフィルムに直接写せず、複製の際に、互いの位置を1ミクロンもずらさないで複製するなんて無理な話です。

だから、マスターが大事になり、現像したら真っ先にパソコンに取り込んで、丁寧に保管する手間があります。

裁判なんかでは、改ざんが絶対に出来ないマスターフィルムは、写ってる内容は別として証拠として確実なものになります。

ただ、デジカメの映像をフィルムのような柔らかいものにするのはできるみたいですが、逆は無理だと言います。

せっかく見付かったフィルムが、印刷する以外に使えないんじゃ、パソコンに取り込む意味がありません。まるでデジカメのように見える画像処理プログラムと言うのを作り始めました☆

植物を写すのは、今ではデジカメの方が向いているみたいですが、風景では、立体感でフィルムにまだまだ負けてはいません。

色の移り変わりの敏感な森の緑とかを写すのも、フィルムカメラの方が階調が優れてますので、フィルムでも綺麗です☆

フィルムは、20倍あたりのルーペで簡単にブレとか文字とか、細部を見れるので、印刷するだけなら、フィルムはいいね。

何も、デジカメかフィルムカメラかと一方に決める必要はなく、得意不得意に分ければいい話。

とりあえず、デジカメでその場で見れるとして、細部を確認したところで、仕上がるかと言うと、全然違う。

やっぱり撮り直しをするかしないかの判断にしか使えない。

画像の使い方は、印刷か、Webか、素材かに分かれるだろうけど、使う直前で始めて条件が揃うので、撮りなおしが出来るというのは、撮影可能枚数が稼げる以外に意味はない。

プロもデジカメ使う人が増えてるのですが、枚数増えて、いい時代になったなあって感じながら撮りまくってるのか、フィルムの時代みたいに、枚数が少ない様に撮ってるのか、気になりますよね～。

フィルムカメラとデジカメの画質の良いとこだけ貰えたら、いいんだけどなあ。

これからの開発に実が入ります☆

ベースは、三年前に完成した画像処理ソフト。

ワンクリックのみで処理するシステムなので、煩わしい設定はいりません。

処理を追加すれば、機能が簡単に追加できるので、読み書き・処理・UNDO・ヘルプ・印刷機能は仕上がった☆

ビットマップしか開けません、スキャンしたら、ビットマップに保存して、開きます。

追加する処理は、

シャープマスク(フィルムスキャン特別バージョンw)

→スキャンした画像に、デジカメに有効なシャープマスクをただかけるのではなく、ピントの甘いスキャン画像を、物理的に光の入り方を計算して、デジカメの様な画像に仕上げる

言うだけは楽ですね(^_^)

これが出来たら、ちり除去・傷・カビ除去・退色復元・トリミング

をして、デジカメの様な画像にします。

48ビットで入力した画像は、デジカメの階調よりも繊細で、立体感もあり、処理をすれば、デジカメ並の解像感まで得られます☆

たぶん(-_-)

バイリニアキュービック処理をかけて見るのもよしですね。

一度、5年前にザウルスで撮った京都の修学旅行の画像に処理をしてみたら、全く綺麗にならなかったことがありました。

やはり、最低100万画素無いと、何も出来ませんね～。

ただし。

カビがはえるくらいに古いフィルムは、処理のレベルじゃないですね(-_-)

そんなフィルムばかりなので、これが綺麗になったら、大発明になるのですがね(^_^)

高度な処理のついたスキャナを使って取り込んだ画像が、より綺麗になっちゃうなら、メーカーの開発部より凄い物をつくっちゃうことになるので(^_^)

(目指せ特許!!w

フォトアルバムに比較の画像を置く予定なので、興味おわりの方はぜひ使ってみてください☆